

広 報

みなみ ふらの

8

2023. AUGUST No.809



- P 2 令和5年度 町職員参加型防災訓練
令和5年度 南富良野消防総合演習
- P 3 まちの話題・出来事 (「少年の主張」上川大会優秀賞受賞、
上富良野駐屯地指令から感謝状、町長より感謝状を贈呈)
- P 4~7 南の国の真夏に挑む体験の旅
- P 8 「森林環境税」
- P 9 南富良野高校「学校祭」
- P 10~11 カメラレポート
- P 12 国民健康保険税のあらまし
- P 13 富良野広域連合議会 臨時会報告
- P 14~15 町議会定例会 行政報告
- P 16 教育委員会通信
- P 17 南富高新聞、学校だより
- P 18 ほのお
- P 19 子育て支援センターだより
保育所の元気な子どもたち
- P 20 観光協会通信、寄附・寄贈

南富良野高等学校第57回学校祭
(7月7日)

令和5年度町職員参加型防災訓練

有事の際に備えて

6月30日、役場で職員参加型防災訓練（災害対策本部訓練）を実施しました。
 これまでの職員参加型防災訓練は、災害発生を想定し応急対策活動をシミュレーションした内容の訓練を行ってきましたが、今年度は災害時の受援（関係機関から応援を受ける）をテーマにした訓練を行い、令和4年6月に策定した町災害受援計画に対する町職員の理解を図るとともに、計画の検証を行うことを目的に取り組みました。



発生後1から2週間頃の時期（第2状況）、発生後約1ヶ月頃の時期（第3状況）と異なる状況下を想定し、二人一組となり各担当部署における応援要請内容の検討を行いました。
 第1状況では、災害発生直後の応急対策業務を行う重機やオペレーター、24時間体制での対策本部・避難所のシフト体制を維持する人員など、第2状況では対策活動の焦点が生活支援へと移行していくなか、医療スタッフや住家被害認定を行う建築士などのほか、ボランティアの受入れなど、第3状況では徐々に落ち着きを取り戻しつつあるなか、税金や保険料の減免及び保険証の再交付事務などを行う人員のほか、災害廃棄物の処理に係るボランティアの人員や重機の応援要請などが必要と検討結果が報告されました。
 また、訓練後に参加した職員からの所見では、過去の災害を振り返る機会や災害受援計画を理解する機会になったとの意見や計画改善を求める意見などが出されました。
 町では、今回の訓練を通じて得られた内容をもとに、町災害受援計画の改訂や各種災害訓練の実施により、有事の際に備えていきます。

令和5年度南富良野消防総合演習

日頃の成果を遺憾なく発揮！

7月2日、令和5年度富良野広域連合南富良野消防総合演習が消防署員と消防団員66名が参加して、南富良野小学校グラウンドで開催されました。
 この演習は、消防技術の向上と団員の士気高揚を図ることを目的に毎年開催されてきましたが、令和2年からはコロナ禍で中止となり、4年ぶりの開催となりました。
 演習では、第1・2分団と第3・4分団による小隊訓練と消防操法応用訓練が行われ、足



一斉放水

並みが揃った行進や素早い消火活動など日頃の成果が披露され、続く一斉放水では町民体育館の駐車場に場所を移し消防車4台が出勤して頭上高く一斉に放水が行われました。
 また、演習の前には合同訓練として南富良野消防支署の前で、陸上自衛隊上富良野駐屯地第4特科群第131特科大隊の災害炊き出し訓練も行われ、団員や訪れた町民の皆さんにカレーライスが振る舞われました。



陸上自衛隊による災害炊き出し訓練

「少年の主張」 上川大会優秀賞受賞

南富良野中学校 山下花柳さん

7月10日、旭川市で行われました第44回「少年の主張」上川地区大会において、南富良野中学校山下花柳さん（3年生）が優秀賞を受賞しました。

この大会は、子どもたちに広い視野と柔軟な発想や創造性、物事を論理的に考える力、自らの主張を正しく理解する力などを身につけてもらうため開催され、今年度は上川管内の各中学校より22名の生徒が発表を行い、最優秀賞1名、優秀賞2名が決定されました。

山下さんは、「私が考える地域再生案」の発表テーマにより、自らが暮らす南富良野町の過疎化を食い止めるため、魅力的なまちづくりによる地域再生の必要性を訴え、その手立てとして子どもの新鮮な意見を取り



入れながら「開かれた教育」、「地域産業の連携」を提案し、優秀賞に輝きました。
 表彰式は、大会当日に行われ、千葉良彦審査委員長から表彰状が授与されました。

上富良野駐屯地司令から感謝状

岩永かずえ副部長

6月27日、役場にて富良野地方自衛隊協力会南富良野支部女性部岩永かずえ副部長へ、陸上自衛隊上富良野駐屯地瀬尾匡則司令から感謝状が贈呈されました。

岩永副部長は、平成29年3月から同職として上富良野駐屯地をはじめ災害派遣等担当部隊である第131特科大隊の各種行事に積極的に参加し、隊員との交流により地域と部隊との密接な協力関係の構築に尽力されるなど、防衛基盤の育成に多大な貢献をされたほか、駐屯地に対して同会女性部による花のプランターの寄贈により、隊員の勤務環境に彩りを添えて隊員の士気高揚及び地域と駐屯地との良好な関係強化に大きく貢献されたことが認められ、今回の感謝状の贈呈となりました。



瀬尾司令 岩永副会長

町長より感謝状を贈呈

小林彦一 会長・及川智委員

6月28日開催の農業委員会総会で、今期で農業委員会委員を退任されます小林彦一 会長と及川智委員に、高橋町長から感謝状が贈呈されました。

小林会長は、平成5年7月から本年7月までの10期30年間の永きに渡り、農業委員会委員として本町の農業の発展に貢献され、平成14年7月からは会長の責務も務められました。また、平成30年8月からは上川地方農業委員会連合会の会長にも就任され、上川の農業の発展にもご尽力されてきました。

及川委員については、平成26年4月から本年7月までの4期9年4ヶ月間の永きに渡り、農業委員会委員として本町の農業の発展に貢献されてきました。
 お二人の永きに渡るご苦労に対しまして深く敬意と感謝をいたします。



小林会長 及川委員

令和5年度 本部町・南富良野町親善交流事業

「南の国の真夏に挑む体験の旅」

「友好の町」沖縄県本部町との間で行われている親善交流事業の「南の国の真夏に挑む体験の旅」が実施され、6月26日から6月30日までの4泊5日の日程で、町内児童15名と随行者5名が本部町を訪問しました。

この事業は、南富良野町が町の親善大使として小学6年生を沖縄県本部町に派遣し町の紹介や本部町児童との交流、南国での体験や歴史文化、平和学習などを通して次代のまちづくりを担う子どもたちを育むことを目的に実施しているもので、平成3年から始まり今回で31回目を迎えました。

体験の旅の交流団は初日、本町を早朝に出発し新千歳空港から羽田空港経由の便で沖縄に向かい、午後5時過ぎに本部町に到着、夕食歓迎会では熱烈な歓迎を受け自己紹介やYOSAKOIソーランを元気に披露しました。

2日目・3日目は上本部学園小学部児童との交流学習をはじめ、琉球文化を知るためシーサーづくりや藍染体験のほかハブシヨウの見学やマリン体験、ビーチでの海水浴など様々な体験を楽しみ、美ら海水族館を見学し、夜にはキャンプファイヤーやクイズ大会で本部町の児童と交流をしました。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔や沖縄県平和祈念資料館などを訪ね、毎日平和に過ごせる尊さを学び最後に那覇国

際通りを見学、5日目は午前10時に那覇空港を出発し午後7時半過ぎに全員元気に帰町しました。

7月13日の解団式では、児童一人ひとりからひめゆりの塔などを見学し戦争の恐ろしさや命の大切さを知ったこと、沖縄の海での遊泳やバナナボートに乗ったこと、北海道の海と違い透き通って温かだったこと、美ら海水族館の大水槽を泳ぐ巨大ジンベエザメに感動したことなど、南の国の真夏に挑んだ感想が発表されました。



▲沖縄県平和祈念資料館

「南の国の真夏に挑む体験の旅」に参加した児童の感想文を、今月号と9月号にわたり紹介します。

「本部町で学んだ色々なこと」



南富良野小学校
石川 蒼

まず、今回の本部町訪問を一言で表すと、「色々知れた」です。理由は、戦争の様子についてや文化・食べ物・サン」について知れたからです。次に、私が本部町訪問で心に残ったことを三つ紹介します。

一つ目は、海で遊んだことです。海では、サンゴ礁ツアーやバナナボート・アスレチックなどをやりました。サンゴ礁ツアーでは、テーブルサンゴという種類があることなどが分かりました。アスレチックがある海の横にイルカが泳いでいて飛んだり、回ったりしていました。

二つ目は、本部町児童との交流です。冬に来た子と会えて、さらに仲良くなれました。みんな元気で、話しかけてくれて嬉しかったです。また交流で会いたいなと思いました。

三つ目は、戦争のことについてです。平和の礎を見たり、ひめゆりの塔を見たり、平和祈念資料館では、戦争で亡くなった方々や犠牲になつた方々の様子を資料で見たりして、戦争の恐ろしさや、命の大切さをとても強く感じました。

この本部町訪問を今後どう生かしていきたいことは、これから本部町に行く人たちに楽しさを伝えたり、今後も自分でお互いの町の違いを見つけていきたいと思います。

最後に、随行員の皆様のおかげで、五日間とても楽しい思い出ができました。本当にありがとうございました。

「楽しかった本部町訪問」



南富良野小学校
金村 一汰

6月26日から30日まで、沖縄県・本部町に行ってきました。今回の本部町訪問を一言で表すと、「暑かったけど楽しかった。」です。理由は、沖縄

る人に迷惑をかけないという、良いことがあります。静かに行動すると、他のお客さんに迷惑をかけないという、良いことがあります。

最後に、随行員の皆さん、沖縄で僕たちの面倒を見てくれてありがとうございました。本部町の教育委員会の皆さん、沖縄のことを教えてくれてありがとうございました。

「楽しかった本部町」



南富良野小学校
山科 柚葵

すごく楽しかった。それが私の本部町訪問を一言で表す言葉です。理由は海に入った、水族館へ行ったり、パーベキューや上本部学園の六年生との交流をしたりなどが楽しかったからです。

次に心に残った場面が二つあります。

一つ目は、マリン体験です。理由は、バナナボートや水上アスレチックをしたからです。バナナボートは水しぶきがきたり、急に止まったりしたのでスリル満点でとても楽しかったです。水上アスレチックでは、すべり台や面白い形

はとても暑かったけど、海に入ったり、みんなでパーベキューをしたり、国際通りで買い物をしたりしてとても楽しかったからです。

心に残ったことも二つあります。

一つ目は、「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」、「平和の礎・沖縄県平和祈念資料館」で、色々な写真や、資料、生き残った人達の証言などを見たことです。ひめゆり学徒隊が、野戦病院で休む間もなく働いていたことや、麻酔なしで手術をしたこと、壕の中にガス弾が投げ込まれたこと、集団で自殺してしまつたことなど、色々なことを知りました。



▲平和の礎

また、戦後に在日米軍が事件や事故などを起こしても、ほとんど無罪だったことなども知りました。中でも印象に残っているのが、壕のジオラマです。これは実際に中に入ることができ、戦車が通る音や、爆弾が落ちる音なども流れてきました。そして、戦争は残酷で、悲惨で、絶対にやってはいけないと思いました。

二つ目は、沖縄の海を初めて見た時は、沖縄の海を初めて見た時は、本部町に向かうバスの中でした。それを見た時、北海道の海よりも透明で、きれいで、あつたかそつだなと思いました。海で遊んだ時は、プールみたいに冷たくて気持ちいいと思いました。バナナボートに乗ったり、友達と映画「タイタニック」のシーンを再現して遊んだりしました。

僕は、この本部町訪問を通して、時間やマナーを守ることも大切さを学びました。なぜなら、時間を守らないと、みんなに迷惑をかけてしまいます。マナーも同じです。マナーが守れないと、他のお客

さんが嫌な思いをしてみたいです。なので、時間やマナーを守るの大切なことだと思っています。

随行員の皆さん、本部町に行かせてくれて、本当にありがとうございました。とても大切な思い出になりました。そして、本部町教育委員会の皆さん、本部町の色々な場所を紹介してくれたり、歓迎夕食会を開いてくれたりして、本当にありがとうございました。またんいちゃやびらー！

「楽しかった本部町」

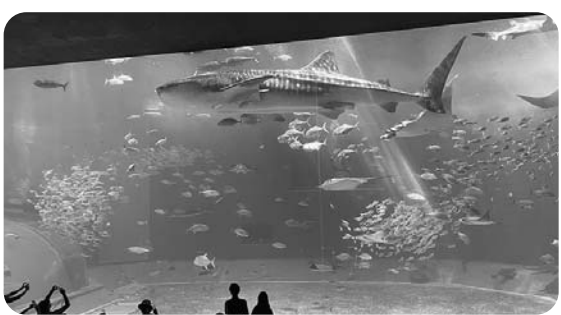


南富良野小学校
高橋 蒼空

今回の本部町交流を一言で表すと、暑かったです。理由は、北海道と本部町の気温の差はすごく本部町の方がものすごく暑いと思いました。僕が心に残った場面は二つあります。

一つ目は、ひめゆりの塔です。理由は、資料館内にあった、錆びたりしていた道具を見たとき、ちよつとおそろしく感じました。

二つ目は、美ら海水族館で



▲美ら海水族館

をしたアスレチック、ターザンなどがありました。海で頭がいっぱいになっていた私ですが、波の音を聞いて少し気持ちが悪くなりました。

二つ目は、上本部学園の六年生との交流です。理由は、キャンプファイヤーと花火とクイズをしたからです。キャンプファイヤーはとても熱く、暗い夜に光が差しこむようにした。花火は、上本部学園の六年生と協力して火をつけ、「ああ夏だなあ」と感じました。クイズは、南富良野町と本部町の問題が出ました。私たちのチームは全問正解し、見事、優勝できました。上本部学園の六年生とも仲良くできてとても楽しかったです。



▲キャンプファイヤー

次に、私はこの本部町訪問を通して、いろんな人への感謝を忘れないことを学びました。

随行員のみなさん、みなさんのおかげでこの五日間たくさんのお思い出をつくることができました。本当にありがとうございました。



南富良野西小学校
松鶴 日瑚

「たくさん経験」

私は、南富良野町親善交流事業の代表として、沖縄県に行きました。飛行機に二回乗って、沖縄県に着いた瞬間北海道とは違う湿度の高い空気を感しました。沖縄県ではいろいろな初めての体験をしました。最初は少し緊張しましたがみんな楽しんで活動しているうちに緊張がほぐれました。そんな中で、特に心に残ったことは、三つあります。

一つ目は、沖縄戦についてたくさん学べたことです。沖縄県には、ひめゆりの平和祈念資料館や、平和の礎など、沖縄戦について学べる施設がたくさんあります。その施設に展示してある写真などを

さん動かせることができるので、いい体験になりました。

ほかにサンゴ礁ツアーをして、透明な海の中のサンゴがきれいに見れるいい景色だったので良かったです。

二つ目は、美ら水族館を見学したことです。沖縄県にしかない水族館です。だから行く前から気になっていました。実際に入ってみると、世界で一番大きいサイズ、七千五百立法メートルの水が入る水槽があってびっくりしました。北海道の水族館とは違う良さがあったのでとても良かったです。

また、見たことがない色の魚や小さい魚がたくさんいてとても不思議な感じがしました。



▲ひめゆりの塔

た。美ら水族館にしかないお土産を、友達や弟に買えたのでよかったです。

三つ目は、ひめゆりの塔に行ったことです。なぜかという、僕は戦争が終わってから生まれたので、戦争がどんなものだったのか、どんなに辛かったのかを知りたかったからです。

ひめゆりの塔に行くとたくさん部屋がありました。いろいろな部屋で、戦争がどのようにだったのかの説明する人の映像が流れていたり戦争をやっているときの写真があったりしました。悲惨な映像や画像を見るたびに、戦争は、何があってもやっつけられないということが感じられました。

沖縄に行くと今まで気になってきたことや、どういふ感じなのか、わからないことをしっかりと学んでくれたのでとても良かったです。また何かの機会に、沖縄に行きたいと思えます。沖縄にあつたたくさん有名な建物や、沖縄で起こったことをたくさんの人たちに教えていきたいです。

見て、たくさんの方が辛い思いをしたということが改めて分かりました。他にも、沖縄戦を体験した人からの手紙を読んで、当時の思ったことなどをさらに詳しく知ることができました。そして、戦争は絶対に起こってはいけないことだと改めて感じました。

二つ目は、海です。私は、海に潜ったことがなくて、最初は少しドキドキしましたが、海に入ってみると水が冷たくて、とても気持ち良かったです。海では、バナナボートや海上アスレチックで遊びました。バナナボートはスピードが出て少し怖かったけど、風がとても気持ち良かったです。海上アスレチックは、滑り



▲オーシャンランド

「勉強になった本部町交流」



南富良野西小学校
大和 美優

南富良野町の親善大使として沖縄県に行きました。私は沖縄県に行く飛行機の中でもワクワクしていました。沖縄県に行くと学びたいことや楽しみたいことはたくさんありましたが、事前勉強をしながらもたくさん楽しみたいと思えました。沖縄県でいろいろな体験を行いました。私が特に心に残っていることは三つあります。

一つ目は沖縄県の海です。北海道の海とは違う、青くて



▲本部町のビーチ

台、トランポリン、シーソーなどの遊具があつて、私は特に滑り台が楽しかったです。勢いがつくと、最後に飛んでとても楽しかったです。他の遊具もとても楽しかったです。サンゴ礁ツアーで、いろいろな種類のサンゴ礁を見て、どれも形が独特でとてもきれいでした。天然のカラフルな魚たちもたくさん見られて良かったです。

三つ目は、美ら水族館です。ここには、色とりどりの魚がたくさんいました。大きいジンベイザメから、小さいクマノミまで、いろいろな大きさと、種類が違つたたくさんの魚を見ることができました。イルカショー見学では、イルカのいろいろな技を見て、迫力があり、とてもすごかったです。スプラッシュタイムといって、イルカに水をかけてもらったときにはいろいろな技でたくさん水をかけてくれました。沖縄の暑い気候の中で、水がかかると、とても気持ち良かったです。最後に手や尾鰭を振っていたのが特にすごかったです。

今回の南富良野町親善交流事業で、戦争のことや沖縄の

きれいな海でした。私は何回か北海道の海に行ったことがありますが、沖縄の海ほど透き通っている海は初めて見たのでとてもきれいだと思いました。そして、北海道の海と沖縄の海を比べると、海水の濃度がすごく濃くて驚きました。また沖縄の海にも入りたかったです。海で行ったバナナボートや海上アスレチックもとても楽しかったです。またやってみたくいです。バナナボートを行った海では、サンゴが落ちていてとてもきれいだと思いました。

二つ目は、美ら水族館です。ジンベイザメを初めて見ると、とてもきれいだと思えました。そしてジンベイザメが思ったよりも大きくて驚きました。沖縄の魚はいつも見ているような魚とは違ってとてもカラフルな魚でした。黄色や青、オレンジなどの魚がとてもきれいだと思えました。とても珍しい魚がたくさんいました。大きな水槽では、マンタや大きな魚などがたくさんいて、すごいです。

三つ目は、ひめゆりの塔平和祈念資料館と、平和の礎で

自然などをたくさん学べてよかったです。そして、海や美ら水族館などで、とても楽しめました。これからは、今回学んだことを生かして、生活や勉強をしていきたいです。

「沖縄の思い出」



南富良野西小学校
永井 善

南富良野町の代表として、南富良野小学校の六年生と一緒に沖縄に行きました。沖縄に行くととても楽しかったことやとても大変だったことがたくさんありました。そしてたくさん沖縄のことを知れました。たくさんさんの思い出の中で、特に心に残ったことは三つあります。

一つ目は、マリンスポーツです。なぜかという、北海道とは違う雰囲気でもすごいです。海の濃度や暖かさが違うので、とても気持ちよかったです。バナナボートもとても速く、水しぶきがとても気持ちよかったです。

また、海上アスレチックも初めてやって、とても楽しかったです。しかも体をたく

す。教科書でしか習わなかった沖縄戦のことについて、詳しく知ることができました。沖縄戦ではどんなことがあつたのか、その当時の写真などがあつて、改めて戦争はしてはいけないことだと実感しました。証言文を読んで私も家族や友達、知り合いが戦争などでなくなってしまうことも悲しくなるなと思いました。唯一の地上戦が行われた沖縄戦のことを前よりも詳しくなることができたので良かったです。

私が沖縄県に行くと、学んだことや楽しかったことはたくさんあります。一回海に入ると沖縄の海はとてもきれいだと思えました。ひめゆりの塔平和祈念資料館などでは、沖縄戦について学ぶことができました。いろいろな体験を行って、改めてマナーを守る大切さなどもわかりました。本部町の子どもとも仲良く交流することができたので良かったです。これからも沖縄県で身に付けた力を、日常生活でも生かせるように頑張りたいです。

南富良野高校「学校祭」

南富良野高等学校では7月7日（金）・8日（土）に第57回学校祭が行われました。

1日目は、「からまつ園」と「一味園」を訪問してパフォーマンスの披露を行うほか、生徒会企画によるクイズが行われました。2日目は体育館で、生徒や一般の方が見守るなか、吹奏楽部の発表、各グループによる動画公開、生徒有志によるステージ発表、合唱発表、夜には生徒が悩みや誰かに伝えたい思いのたけを叫ぶ「未成年の主張」や、恒例の打ち上げ花火が行われました。また、PTAや町民有志による焼鳥・たこ焼き・綿飴などの販売やバザーも行われ、お祭り気分をさらに盛り上げていました。

4年ぶりとなる「からまつ園」と「一味園」でのパフォーマンスの披露や合唱発表では、生徒皆が一人ひとり輝いていました。



パフォーマンスの披露



パフォーマンスの披露



パフォーマンスの披露



合唱発表



吹奏楽部



生徒有志のステージ発表

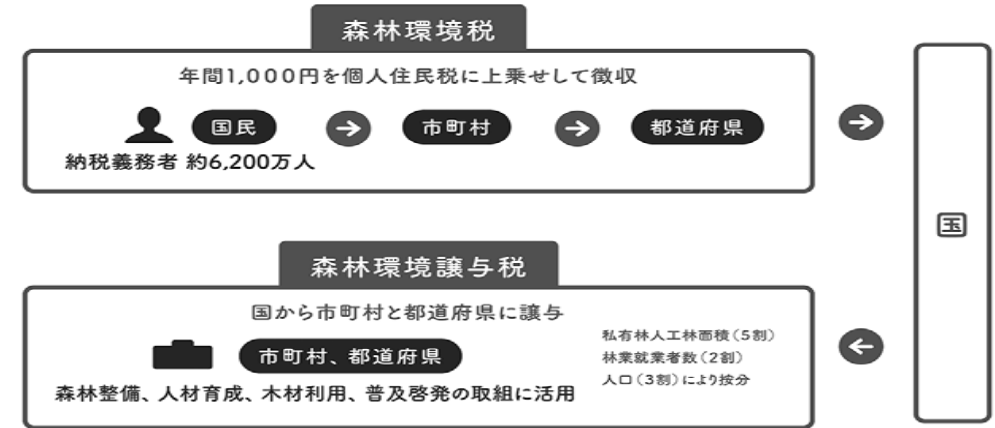


未成年の主張

令和6年度より『森林環境税』の課税が始まります

森林環境税とは、国税として1人年額1,000円を町道民税に上乗せして徴収される令和6年度より課税開始の新しい税金です。

皆様から納税いただいた『森林環境税』は、国を通して『森林環境譲与税』として全国すべての市町村と都道府県に配分され、森林整備やその促進のための取組に活用されます。



○森林環境税創設の背景

日本は国土の約3分の2を森林が占めています。これらの森林は、木の根が土を固定することで土砂崩れを防ぎ、下草や落葉・枝が表土の流出を抑える機能や、雨水が落葉を通して土中にゆっくり浸透することで河川への急激な流出を緩和するとともに、水を浄化する機能といった公益的機能を有しており、適切な森林整備を進めていくことは国土や国民の生命を守ることに繋がります。

また、森林や木材は二酸化炭素を吸収・固定することで地球温暖化を緩和する機能も有しており、日本は2015年に採択された「パリ協定」において、2030年度までに2013年度比で温室効果ガスを26%削減することを目標として定め、26%のうち2%を森林整備と木材活用により確保することとしており、更なる森林整備と木材利用が急務となっています。

しかし、所有者や境界が分からない森林の増加や担い手不足等が全国的に大きな課題となっており、これらの課題を解決し、これまで以上に森林整備等を進めていくための安定的な財源を確保する観点から、森林環境税が創設されました。

○本町における森林環境譲与税の活用

森林環境譲与税は、森林環境税の徴収に先んじて、別の財源（東日本大震災の復興税）を原資として、令和元年度よりすべての都道府県及び市町村に配分が開始されており、本町における令和4年度までの譲与税額は下表①のとおりです。

また、森林環境譲与税については、用途の公表が義務付けられており、本町の用途についてもホームページで公表しておりますが、その一部をご紹介します。

・町私有林等環境保全整備事業補助金

(私有林の森林整備等に対する補助金となっており、事業内容等については下表②のとおりです。)

下表①

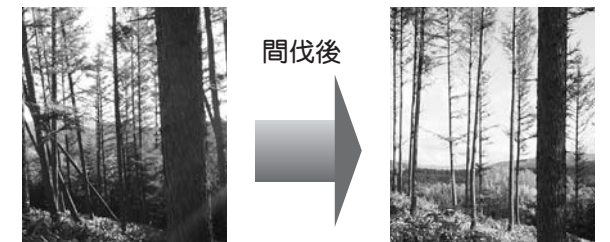
| 年 度 | 譲与税額 |
|-------|----------|
| 令和元年度 | 5,690千円 |
| 令和2年度 | 12,092千円 |
| 令和3年度 | 13,582千円 |
| 令和4年度 | 19,542千円 |
| 合 計 | 50,906千円 |

下表②

| (令和元年度～4年度までの合算) | | |
|------------------|---------|----------|
| 事業内容 | 事業量 | 補助金額 |
| 植 栽 | 4.81ha | 2,336千円 |
| 間 伐 等 | 29.93ha | 7,844千円 |
| 作業道の修繕 | 3,652m | 7,757千円 |
| 森林管理道等の除雪 | 38,340m | 1,529千円 |
| 合 計 | — | 19,466千円 |

○これからの森林環境譲与税の活用に向けて

森林環境税の徴収が始まる令和6年度以降、本町には年間約21,000千円の森林環境譲与税が配分される予定です。これから町では、森林整備や木材利用、町民の皆様が自然と親しめる機会の創出等のために積極的な活用を検討してまいりますので、森林環境税に対する皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



間伐後
不良木や被害木を間伐する（間引く）ことで、残った木の成長を促し、健全な森林を育成することができます。

大乗会スポレク交流会 (7月1日)

第40回の南富良野大乗会スポレク交流会がからまつ園駐車場で開催されました。

4年ぶりに利用者の家族の観覧が再開され、多くの皆さんが見守るなか、利用者の方々は「玉入れ」や「大玉転がし」の競技を一生懸命取り組み、交流会の最後には「よさこいソーラン」が披露され、大きな盛り上がりを見せていました。

なお、交流会は開催時間や競技種目の縮小など感染対策に工夫を凝らした実施でありました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115)(FAX52-2922)までお知らせください。

エジンバラ公の森公園を整備 (6月13日)

かなやま湖畔にある「エジンバラ公の森公園」の草刈など環境整備が、新山川草木を育てる集い南富良野会(秋元忠代表世話人)により行われました。

集まった会員等13名の皆さんは、それぞれ持ち寄った草刈機等を使い、公園内の園路や記念碑の周辺の草を丁寧に刈り取りました。

公園には、アカエゾマツやミズナラなど多種に渡る樹木が植えられていて、小学校の環境学習の場としても活用されています。



JR乗車体験(南小6月29日・南西小7月6日)

南富良野小学校3・4年生と南富良野西小学校1～4年生が、それぞれ遠足でJR体験乗車を行いました。

来春に根室本線(富良野～新得間)が廃線となり、本年度が最後の体験乗車となりますが、乗車のマナーや運賃の支払い方など公共交通について学びました。

なお、利用運賃は根室本線対策協議会より全額助成を受けています。



南富良野小学校3・4年生

懐かしい名曲が響く (6月17日)

上富良野駐屯地曹友会(田沼進会長)が、特別養護老人ホーム「一味園」と障がい者支援施設「からまつ園」を慰問し演奏会を行いました。

演奏会では、テレビ時代劇水戸黄門の主題歌「ああ人生に涙あり」や北島三郎さんの「函館の人」、美空ひばりさんの「川の流れるように」をはじめ、昭和時代に流行った9曲が演奏され、利用者の皆さんは懐かしい名曲を一緒に歌ったり、綺麗な音色に耳を傾けていました。



戦没者の冥福を祈る (7月7日)

先の大戦から78年目を迎え、戦没者103柱の霊を慰めるため、町遺族会主催の「戦没者追悼式」が来賓や遺族の皆さんが参列するなか、忠魂碑前で厳かに行われました。

午前11時、参列者全員で黙とうをささげた後、一人ずつ白菊を供え、尊い犠牲者のご冥福をお祈りしました。



エジンバラ公の森で環境学習 (6月22日)

南富良野小学校では、毎年3年生の環境学習として、上川総合振興局や町森林組合、町産業課の協力のもと、エジンバラ公の森で森林学習が行われています。

本年度は20名の児童が森を探索し、設定された樹木等を見つけて、観察により気付いた点をノートにまとめる学習が行われ、児童は積極的に樹木等の名称や特徴を指導者に尋ね、真剣に説明を聞いていました。



しめ縄を神社に奉納 (7月11日)

落合連合町内会では、落合神社にしめ縄を奉納するため連合会の皆さんが、落合地区多目的センターに集まりしめ縄作りを行いました。

しめ縄は、スゲ草を小さな束に分け、その束をさらにねじり合わせ約2時間をかけ完成させ、15日の神社祭までに奉納されました。

落合地区では、地域の皆さんが集まり、古く続く風習を守り引き継いでいます。



交通安全旗の波作戦 (6月23日)

本格的な観光シーズンを迎えるにあたり、夏の交通安全運動の一環として、町交通安全協会、町交通指導員協議会、駐在所、幾寅寿クラブが交通安全旗の波作戦を実施しました。

参加した皆さんは町民体育館の前で、一列に並び旗を振り、通過する車両に交通安全を呼び掛けました。



令和5年第1回 富良野広域連合議会 臨時会報告

統一地方選挙後初めての議会が、6月9日（金）富良野市議会議事堂において開催され、広域連合長から提出された議案9件（補正予算案1件、条例改正2件、人事案1件、財産の取得3件、報告2件）が原案どおり可決されたほか、正副議長選挙及び常任委員会等委員の選任が行われました。

※議長・副議長選挙、常任委員会等委員の選任

| 議席番号 | 議員氏名 | 議長 副議長 | 総務産業 委員会 | 文教環境 委員会 | 議会運営 委員会 | |
|------|-------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------|
| 1 | 荒生 博一 | | | ○ | 委員長 | 上富良野町 |
| 2 | 岡本 康裕 | | 委員長 | | | |
| 3 | 佐藤 大輔 | | | ○ | | |
| 4 | 富樫 幹夫 | | ○ | | | 中富良野町 |
| 5 | 安東 義彦 | | ○ | | ○ | |
| 6 | 寺岡 祐子 | | | 副委員長 | | |
| 7 | 渋谷 浩岐 | 副議長 | ○ | | ○ | 南富良野町 |
| 8 | 鷹嘴 充子 | | 副委員長 | | | |
| 9 | 小野 秀 | | | ○ | | |
| 10 | 細谷 誠 | | ○ | | 副委員長 | 占冠村 |
| 11 | 小林 潤 | | | 委員長 | | |
| 12 | 下川 園子 | | | ○ | | |
| 13 | 今 利一 | | | ○ | | 富良野市 |
| 14 | 本間 敏行 | | ○ | | ○ | |
| 15 | 石上 孝雄 | 議長 | | | | |

※補正予算

○議案第1号 令和5年度富良野広域連合一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ1,880千円を追加

《歳入》

・分担金及び負担金 1,880千円 市町村負担金

《歳出》

・消防費（消防本部費） 450千円 児童手当
 ・消防費（非常備消防費） 110千円 文具・消耗器材及び印刷代
 ・消防費（消防施設費） 1,320千円 器具修繕料

※条例の改正

○議案第2号 富良野広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

○議案第3号 富良野広域連合火災予防条例の一部改正について

※人事案

○議案第4号 富良野広域連合監査委員の選任について

※財産の取得

○議案第5号 財産の取得について（食器洗浄機）富良野学校給食センター

○議案第6号 財産の取得について（防火服一式）富良野消防署・中富良野支署・南富良野支署・占冠支署

○議案第7号 財産の取得について（災害対応特殊救急自動車の取得）富良野消防署山部出張所

※報告

○報告第1号 専決処分報告（令和5年度富良野広域連合一般会計補正予算（第1号））

歳入歳出それぞれ15,989千円を追加

《歳入》

・諸収入 15,989千円 自動車損害共済金

《歳出》

・消防費（常備消防費） 15,989千円 車両修繕料

○報告第2号 繰越明許費繰越計算書について

皆さんの健康を支える

令和5年度 国民健康保険税のあらまし

納税義務者は世帯主

世帯主が他の健康保険に加入していても、家族が国民健康保険に加入している場合、納税義務者は世帯主になります。ただし、税額の計算は国民健康保険加入者のみが対象です。

加入・脱退は必ず届出を

国民健康保険への加入・脱退の手続きは、世帯主による届出が必須です（会社等では行いません）。異動があった日から14日以内に保健福祉課介護医療係で手続きを行ってください。

計算方法と税率

国民健康保険税は医療分、後期高齢者支援金分（以下：支援金分）、介護分の3つで構成され、それぞれ税率が定められています。所得割、資産割、均等割、平等割を足したものが国民健康保険税の額です。年度途中で国民健康保険に加入・脱退したときは、月割で税額が計算されます。

- 40～64歳の方（介護第2号被保険者）
国民健康保険税＝医療分＋支援金分＋介護分
- 上記以外の方
国民健康保険税＝医療分＋支援金分

- 医療分…国民健康保険加入者の医療費に係る負担分
- 支援金分…後期高齢者医療保険制度を支援するための負担金
- 介護分…40～64歳の方の介護保険料分

| 区分 | 計算方法 | 医療分 | 支援金分 | 介護分 |
|-------|------------------------|----------|----------|----------|
| ①所得割 | 「前年の総所得金額－43万円」 ×税率 | 6.70% | 1.90% | 1.10% |
| ②資産割 | 固定資産税（土地・家屋） の税額×税率 | 40.00% | 10.00% | 10.00% |
| ③均等割 | 加入者1人当たり | 18,000円 | 5,000円 | 6,000円 |
| ④平等割 | 1世帯当たり | 24,000円 | 7,000円 | 4,000円 |
| 賦課限度額 | ①～④の合計に対する限度額 | 650,000円 | 220,000円 | 170,000円 |

要申請 勤め先の都合で離職された方（非自発的失業者）

次の要件に該当する方は、前年の給与所得を100分の30とみなして所得割を計算します。軽減期間は失業した日の翌日の属する年度から翌年度末までです。

離職時点で
65歳未満

雇用保険受給資格者証の「離職理由」が以下のコードに該当
11・12・21・22・23・31・32・33・34

【問い合わせ先】

◆国民健康保険税について
総務課税務係
☎52-2101

□国民健康保険の届出・医療について
保健福祉課介護医療係
☎52-2211

町議会定例会 行政報告

令和5年6月21日に開催されました町議会第2回定例会において、高橋町長が6件の行政報告を行った内容についてお伝えします。

行政報告



対前年度比808件増の5,271件となり、金額では対前年度比1,078万円増の7,509万4千円となり、1.17倍となっております。人気の返礼品としては、エゾシカ肉を使ったペットフードや南富良野町産メロン、ニンジンジュースなどが上位となっております。

■令和4年度ふるさと納税実績について
令和4年度のふるさと納税実績については、件数で

対前年度比808件増の5,271件となり、金額では対前年度比1,078万円増の7,509万4千円となり、1.17倍となっております。人気の返礼品としては、エゾシカ肉を使ったペットフードや南富良野町産メロン、ニンジンジュースなどが上位となっております。

■富良野新得間のJR根室線に替わるバス運行について
3月30日に開催された7市町村長による根室本線対策協議会役員会において、根室線富良野〜新得間の鉄道廃止が正式に合意され、令和6年3月31日をもって鉄道運行の終了が決定いたしました。

よる本町へのまちづくり支援にご理解が得られるよう努めてまいります。

まちづくりプロジェクト推進室

バス運行が開始となることから、住民の皆様に対し廃線合意に至った経緯や新たな地域公共交通体系となるバス転換の具体的な内容の説明とご意見をいただく場として、4月25日から28日にかけて各地区で住民説明会を開催し、延べ61名の方に参加をいただきました。また、当日出席できなかった方への対応として、5月15日より町ホームページで資料の公開を行いご意見等の募集を実施してまいりました。



■複合商業施設開業後の状況について
昨年度開業いたしました「道の駅を核としたまちの賑わい拠点施設」については、複合商業施設がオープンして1年が経過し、道の駅の令和4年度入込数は前年度対比43%増の25万9千人となりました。



複合商業施設

■イオン環境財団との植樹祭の開催について
5月20日、本年度4回目となるイオン環境財団との植樹祭を落合川向地区町有林で実施いたしました。

当日は、天候に恵まれ五



イオン環境財団との植樹祭

月晴れの中、ナナカマド・ヤマモミジ・エゾヤマザクラなど9樹種2千本を、イオン北海道社員など204名の参加者により植樹しました。植樹祭は本年が最後でありましたが、これまで約6,500本の植樹を実施したことにより、7年前の豪雨災害から緑あふれる森の再生が図られ、町外から多くの方が参加し、町のPRにも繋がりました。

■国、道の工事関係について
国道関係については、昨年度から始まりました38号の太平洋橋架け替え工事について、今年度は右岸側の橋台及び橋脚の工事が行われ、全体の工事完了は令和7年度の予定とお聞きしています。

建設課関連

また、当日実施した「情報交換会」の中で、台風被害からの復興を目的に行った植樹活動を永く記憶に残したいとの合意により、今後は、



太平洋橋架け替え工事

今年度は、昨年設計が完了した幾寅側の工区で橋長52メートルの橋梁設置のため、の下部工事が行われるほか、金山踏切前の村田橋では補修工事が予定されているとお聞きしております。

保健福祉課関連

■新型コロナウイルスワクチン接種補助金について
令和3年度に実施いたしました新型コロナウイルス

ワクチン接種に対する事業経費については、国から全額補助金の交付が受けられるものの、事務を進めるうえで補助金の取扱いに対する認識不足から、令和3年度中に歳入として受け取れる補助金が収納出来ない事務的なミスがあり、町民の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けしたところでもあります。

南富高新聞

第75号

発行 南富良野高等学校

中高の吹奏楽部が共演！南富サウンドを響かせました！

6月25日(日)、旭川市民文化会館で行われた第59回旭川吹奏楽祭に、南富良野中学校と南富良野高校が初の合同演奏で出場しました。

今年度、人数が3名(高校)、4名(中学校)と部員不足に悩む双方の部が「人数が少なくてもお互い協力し合い、いい音楽を奏せよう」と集結し、今回のコラボレーションが実現しました。

曲はドイツ映画でよく知られる「アラジン」のメドレーと嵐のヒット曲「ハビネス」を演奏しました。2曲合わせて10分近い演奏時間の中、生徒はそれぞれの曲調を見事に表現し、聴いている人に「楽しさ」と「まじまりの良さ」が伝わる素晴らしい「南富良野サウンド」でした。

また、顧問の先生方も今回、指揮とドラムを担当し、演奏中は生徒のベストパフォーマンスに笑みがこぼれていました。

今回の出場にあたり、お互いの学校を行き来し、合同練習を行いました。生徒は回を重ねる度に音楽だ



けでなく、心も通じ合わせることができました。演奏後には、会場の外で、笑顔で一緒に写真に収まる光景も見られました。お互いの「支え合い」が大きな演奏会出場を実現させ、音楽の魅力と可能性を広げた今回の共演でした。今後、それぞれ「定期演奏会」などの活動が予定されています。今回、両校に新たに生まれた「絆」を大切に、ぜひこれからも一緒に演奏する機会を作り、町民の皆さんに音楽の素晴らしさを伝えていきたいと思えます。

シリーズ学校だより(245)

各学校の取り組みを紹介します。

南富良野高校

南富高でイングリッシュ

6月12日(月)に、英語の授業で、先生から「自己紹介」と「授業」について紹介しました。英語の授業では、先生から「自己紹介」と「授業」について紹介しました。英語の授業では、先生から「自己紹介」と「授業」について紹介しました。



リスカ・レイナ・マリ先生



英語で自己紹介する受講生

その後、今度は受講生一人ひとりが発表されました。初対面の中、堂々と自己紹介をしてくださる方が多く、先生も驚かされました。授業では、先生から「自己紹介」と「授業」について紹介しました。英語の授業では、先生から「自己紹介」と「授業」について紹介しました。

教育委員会通信

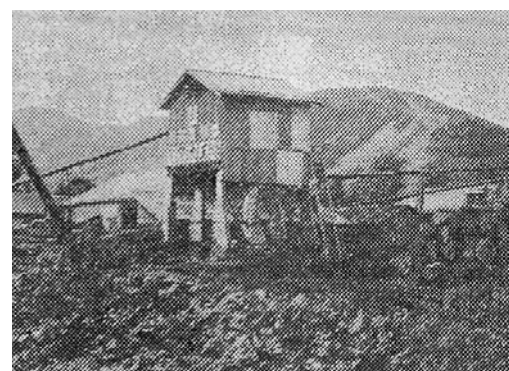
学校教育係・生涯学習係 ☎52-2145

町の文化財や史跡について紹介します 第11回目は、「望月木工場跡」です。

※第10回目「東鹿越大山祇神社」は7月号に掲載しています。

昭和30年2月1日、望月重興が製函材の製材を目的に個人で、幾寅に工場を創業した。原木は幾寅宮林署から供給を受け、その他民間材を使用、製品の販路は、富良野、稚内、釧路方面であった。その後、着実に経営を伸ばし、望月木工場と改称した。平成8年まで操業しており、現在、工場跡地は町立診療所の他、商業地として活用している。

「南富良野村史・町史」から引用抜粋



望月木工場



村史



町史2巻

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

ふらの沿線スポーツフェスタ参加者募集!

ふらの沿線スポーツフェスタは、富良野沿線5市町村の住民が参加できる事業です。各市町村で開催される競技を通して、住民の健康増進・体力向上と住民同士の交流を図ることを目的に実施します。

～ラフティング(南富良野町開催)～

- 日時 令和5年9月10日(日) 9時00分～12時00分 ※受付: 8時30分
○開催場所 空知川 南富良野町字落合 集合・解散場所: 空知川スポーツリンクス (TEL 53-2449)
○参加対象 富良野沿線在住の小学生以上の方 (小学生は保護者同伴となります)
○参加料 1人 1,000円
○定員 30名(先着順) ※富良野沿線5市町村各6名となります。
○留意事項 ・大人の方は、ドライスーツを着用しますので服装はジャージ等の動きやすい格好とし、下着を含めた着替えを持参してください。
・小学生はウエットスーツを着用しますので水着を持参してください。

○申込方法 8月25日(金)までに、教育委員会生涯学習係へ電話でお申込みください。

英会話教室受講生募集中

- 基礎英語
1. 開催日 9月4日、11日、25日
2. 内容 自己紹介や挨拶など
3. 申込締切 8月25日まで
詳細は教育委員会まで TEL 52-2145

暑い夏こそおいしい食べ物がたくさんありますよね。汗をかいて元気いっぱい遊んだあとは、旬の野菜や果物をもりもり食べて、夏バテなんかには負けないからだ作りをしましょう。熱中症対策もしっかり忘れずにしましょうね。

☆ぷっこクラブ (どんころ遠足)



霧雨の中、森を散策。
川沿いを歩き、カエルを見つけたよ。

☆ぷっこクラブ (お散歩)



お散歩バッグをぶら下げて、みんなで道の駅まで、お出かけしました！



散策の後は、お母さんと一緒にハンモックにゆられてニッコリ笑顔♡

☆0歳ぷっこ



絵本「だるまさんが」に合わせてみんなでいろんなポーズ！楽しかったね。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

6月24日、行動制限のない運動会を3年ぶりに開催し、たくさんの方々が子どもたちの応援に駆けつけてくれました。

とても暑い日でしたが、子どもたちは最後まで、元気に競技に取り組みでくれ、大盛況となりました。



金山保育所

6月20日、かなやま湖で「ひまわり組さん」が自然体験学習を行いました。

カヌーや魚釣りなど、普段はなかなかできない遊びを体験して、子どもたちは嬉しそうに「楽しかった！またやりたい！」と話をしていました。



熱中症に気を付けよう！！

○暑さを避けよう！

- ・涼しい服装・帽子や日傘
- ・体調が悪いなと感じたら、涼しい場所へ
- ・家の中でもエアコンや扇風機を使用



○水分補給はこまめにしよう！

- ・のどが渇いていなくても水分補給
- ・寝る前、起床時、スポーツ中等も意識的に



○熱中症警戒アラートを活用しよう！

- ・暑さを確認し、不要不急の外出はできるだけ避けましょう。

「環境省熱中症予防情報 暑さ指数」

| 暑さ指数による基準域 | 熱中症予防運動指針 |
|-----------------------------|--|
| 危険 31以上 (気温：35℃以上) | 運動は原則中止。特に子供の場合には中止すべき。 |
| 厳重警戒28以上31未満 (気温：31～35℃) | 激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分を補給する。 |
| 警戒25以上28未満 (気温：28～31℃) | 積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきに休憩をとる。 |
| 注意21以上25未満 (気温：24～28℃) | 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。 |
| ほぼ安全21未満 (気温：24℃未満) | 適宜水分・塩分の補給を行う。 |

熱中症が疑われる人を見かけたら、

体が熱い、返事がおかしい、痙攣(けいれん)している、意識がないなどの異常を感じた時には

- ・涼しい場所に移動する
- ・体を冷やす
- ・水分補給

※自分で水が飲めない、意識がない場合などはすぐに救急車を呼んでください。

南富良野支署出動件数 (令和5年1月1日～6月30日)

- 救急出動 77件 (うちドクターヘリ要請件数 10件)
- 火災出動 0件 (うち他市町村応援出動 0件)
- 救助出動 1件

新しいSNSで情報発信を始めました！！

南富良野まちづくり観光協会では、新しいSNSでの情報発信を始めました。

一つ目として、台湾の若者を中心に人気のSNS「Dcard（ディーカード）」です。訪日外国人が多い台湾からの集客につなげる狙いで、富良野美瑛広域観光協議会でも4月から情報発信を行っており、南富良野の情報は観光協会が担当しています。また、日本では大学生限定で「Ditto（ディット）」の名前でサービスを展開しており、こちらも平行して発信をしています。

さらに、FacebookとInstagramのMeta社が運用始めたTwitterのようなSNS「Threads（スレッド）」です。特色としては、Instagramと同様のアカウントを使用できるので、設定がとても簡単です。Instagramとは違いテキストのみの投稿も可能なほか、不要なDM（ダイレクトメッセージ）などが飛んでこないで、利用者に優しいSNSです。

紹介しました新たなSNSでの情報発信を増やし、より多くの方に南富良野の魅力を発信していきます。



▲「Dcard（ディーカード）」の配信画面

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○中富良野町 新田薫様より故新田茂男様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

一味園・からまつ園・ござくら園・

ふくしあへ

- 幾寅 幾寅婦人会 様
- 幾寅 杉村博史 様
- 幾寅 高松冴子 様
- 下山 小蕎重一 様
- 占冠村 瀬屑文郷 様
- 富良野市 後藤宗男 様
- 中富良野 新田薫 様
- 旭川市 前川原紀子 様
- 札幌市 内田美江 様
- 小樽市 前北一洋 様
- 根室市 佐々木満 様
- 岩手県 相蘇紀代美 様

☆お誕生おめでとう

幾寅 金田 滯れ夢 様
令和5年6月8日生まれ

幾寅 藏元 祐希音 様
令和5年6月18日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 新田 茂男(96) 様
令和5年6月1日逝去

金山 小室 勇(93) 様
令和5年6月6日逝去

幾寅 筒淵 サツ(86) 様
令和5年6月9日逝去

南わたしたちのまち

(令和5年6月末日現在)

人口 2,311人(△8)
 男 1,175人(△4)
 女 1,136人(△4)
 世帯数 1,330戸(△4)
 ()内は前月比